



合唱祭を終えて ーこれからー

先日の合唱祭から半月がたちました。当日はお忙しい中、多くの保護者の皆さまにお越しいただき、温かい拍手をありがとうございました。あの日見せてくれた生徒たちの真剣な表情や、響き合う歌声は、今も私たちの胸に残っています。

合唱を通して「仲間と力を合わせることの喜び」や「やりきる達成感」を味わった生徒たちは、日々の学校生活の中でも、少しずつその経験を生かしています。これからも、行事での学びが日常の成長につながっていくよう、温かく見守っていただければ幸いです。

合唱祭、こんなことを感じました～生徒の声より～

- ・来年はもっと団結して聞くとときや待つときの態度を改めて最優秀賞を目指したい。
- ・歌うことがあまり好きではないけど、体育祭で作った絆で頑張れたし、このメンバーで歌うのが最初で最後だから勇気を出して頑張って歌えた。
- ・黄組団長 体育大会から合唱祭まで、ずっと2組の人をひっぱってくれてすごいし、色んな場面であいさつなど簡単ではないこともやっていてすごいと思った。
- ・ソプラノパートやアルトパートなどそれぞれ音程は違うけど、「愛をこめて花束」を歌っている時、みんなのそれぞれの歌声が重なって1つになった感じがしたから感動的だった。ピアノ演奏者の人は、1日何十時間も練習したと知ってみんなのために努力できることがすごいと思った。
- ・団長は練習中に一番声を出していてみんなのお手本のようでした。
- ・3年生最後の行事だったから、いい結果にしたいと家や学校の授業、放課後を使ってみんなで協力してたくさん練習しました。自分は高い声を出すのが、得意ではなかったので、出し方などを調べて練習し本番では出すことが出来ました。

学年全員で感じた自然への畏敬

『火の島』を題材に、学年道徳を行いました。火山の写真や作者の体験を通して、子どもたちは“自然の力”をそれぞれの視点で受け止めていました。

振り返りでは、

「自然はこわいけれど、美しさもある」

「自然は人間を支えているけれど、命を奪うこともある」

「人間は自然をつぶせるけれど、自然も人間をつぶせる。人間は小さい」

といった意見が聞かれ、自然に対する畏敬の念や感謝の気持ちが表れていました。

一人ひとりが“自然とどう関わって生きるか”を真剣に考えた学びの時間となりました。

“見えている”と思っても見えていない！

先日、小丸交通財団の方を講師にお迎えし、交通安全教室を行いました。

実際のトラックを使って、運転席からどこまで見えるのか、曲がるときに歩道へどれくらい入ってしまうのかなどを体験しました。子どもたちは、「思ったより見えない場所が多い！」「歩行者からは見えていても、運転手からは見えていないことがある」と驚きの声を上げていました。



また、事故の危険性やブレーキの限界についても学び、
「横断歩道のギリギリに立たないようにしよう」
「ドライバーと目を合わせて安全を確認したい」
「車が止まってくれると思い込まないようにしたい」

といった感想が多く聞かれました。

今回の学びを通して、「交通安全」は日々の登下校の中にある大切なテーマであることを改めて感じました。学校と家庭が連携しながら、子どもたちが自分の命を守る力を育てていけたらと思います。

期末に向けて、力をためる時期

毎勉ノート、帯学習や週末課題、TOHO カップなどの取組の中で、日々の学習を積み重ねて力を伸ばしている生徒と、なかなか波に乗りきれていない生徒との間で、少しずつ差が見えてきています。

この差は、才能やセンスの違いではなく、「少しずつ続ける習慣」によって生まれるものです。期末試験を控えた今こそ、これまでの学びを整理し、苦手を克服するチャンスでもあります。日々のテストを通して、自分の努力の成果を確かめながら、一歩ずつ前進して行ってほしいと思います。

今後の主な予定

月	火	水	木	金	土	日
13 スポーツの日	14	15	16	17	18 地区新人総体	19 地区新人総体
20 HUG 体験	21 部活休養日 一斉研修	22	23	24	25 漢字検定 地区新人総体	26 地区新人総体
27 給食なし 13時完全下校 学校へ行こう 週間（～10/31）	28 部活休養日 道徳参観日 修学旅行説明会	29	30	31 期末試験範囲発表 TOHO カップ配布	11/1	2
3 文化の日	4 あいさつ運動	5 部活休養日 校外学習	6  お弁当持参	7 日本語検定	8	9
10	11	12 TOHO カップ（理科）	13	14	15	16
17	18	19	20 一斉研修 部活休養日	21	22	23 勤労感謝の日
24 振替休日	25	26 検定受付 （英検・漢検） 立会演説会 部活休養日	27 検定受付 （英検・漢検）	28 生徒会役員選挙	29	30